



武蔵野東学園同窓会



半世紀 そして未来へ  
学校法人 武蔵野東学園は おかげさまで  
2014年11月11日 創立50周年を迎えました

第17号

平成27年3月1日発行

# 同窓会だより

～平成26年度の活動報告/平成27年度のお知らせ～

発行所

武蔵野東学園同窓会

〒180-0012 武蔵野市緑町2-1-10

TEL 0422(52)2211

武蔵野東学園同窓会

検索

印刷所

有限会社 エコープランニング



理事長 寺田 欣司

同窓会のみなさん今日は、お元氣にお過ごしのことと存じます。昨年の学園は五十周年を祝う年で、私は理事長就任以来最も忙しい一年を過ごしました。

創立五十周年に向けて企画された諸事業は、後援会が主催したものの四件を含めて学園全体で合計十四。お蔭さまですべての事業を滞りなく終えることができました。これも皆さまの温かいご支援があったからこそと深く感謝いたします。

同窓会が深く関わった記念事業に「奨学金制度の創設」がありました。この一月、第一回の奨学金支給対象者選考会が開かれ、平成二十七年奨学生として、小学校在学の児童一名、高等専修学校在学の生徒二名が選ばれ、この制度はいよ



同窓会会長 豊島 照博

## 『ご挨拶』

同窓生の皆さまにおかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

お陰様で同窓会は、平成七年に武蔵野東技能高等専修学校同窓会(当時)が発足してから数え、二十年目を迎えることとなりました。

昨年の六月に開催された第十七回武蔵野東学園同窓会定期総会におきましては、「創立五十周年寄付金」として、三百五十万円を支出することや、学園が平成

いよ始動しました。

設備関係では幼稚園では園庭リニューアル、小学校では校舎外壁およびトイレ改修、四階プールの新体育館のリノベーション、旧体育館および中央館の撤去による校庭拡張、中学校では教室の増設、高等専修学校関係では山梨友愛寮の開設と、実に盛りだくさんでしたが、それらはほぼ完了しました。五十周年を機に武蔵野東学園は大きく変貌した、と言つてよいのではないのでしょうか。

様々な記念企業の中で私が最も意義があった企画と考えているのが、各園校で行われた「公開授業」です。特に小学校での公開授業(日私小連東京支部研修会として開催)は、東京都下の私立小学校の先生

二十七年年度に実施予定の「奨学金事業」に、会の予算から一定額を引き当てることをご提案させていただきましたところ、ともに満場一致のご承認をいただきました。同窓会員の皆さまの学園への思いをかたちとして表すとともに、現役世代の皆さまへの支援を通じて学園教育の充実に寄与することは大変意義深いこととあり、会員の皆さまのご理解とご尽力には、この場を借りあらためて感謝を申し上げます。

七月に開催された学園の盆踊りにおきましては、恒例となりました同窓会のお店を出店し、武蔵野の地場野菜やキウウリの浅漬けを販売させていただきながら、ご来場の皆さまとの交流を図らせていただきました。回を重ねる中で、お店の手伝いに来て下さる仲間も徐々に増え、同窓会の今後に向けての確かな手ごたえを感じているところです。

なお、これまでの同窓会の活動が評価をいただき、



一五〇〇名が参加するといふ大規模なものになりました。これに加えて武蔵野市立吉祥寺美術館では美術展が開催され、四日間に二七〇〇名の来場者を数え、美術館開館以来最高の見学者を記録したとのことです。

こうした活動に私が大きな意義を感じている理由は、いま日本の初中等教育界では「インクルーシブ教育」の推進」が大きな課題となっているからです。「インクルーシブ教育」とは障害児を健常児の集団に包み込んでわけ隔てなく教

育することで、両者が自然に共生する社会を実現するという考えで、武蔵野東学園が「混合教育」として五十年間実践してきた教育にほかなりません。学園は「インクルーシブ教育」の日本はおろか世界でのパイオニアと言える存在なのです。そして今、武蔵野東学園の教育に関心の目が注がれるようになりました。

それが今回、記念事業として各園校同時並行的に実施した「公開授業」に、たくさんの方が見学者が集まった最大の理由でしょう。北原キヨ先生が五十年前に導入した学園の混合教育は、キヨ先生存命中には疑問視する専門家も少なからずいて、特に障害児教育関係者からは、批判さえ浴びることもありましたが、しかし今やこうした時代になったのです。天国におられるキヨ先生の感慨はいかばかりか、と私は思うのです。

本年一月十七日に開催された学園の理事会・評議員会において、寺田理事長より感謝状を拝受けいたしましたことをご報告させていただきます。私たち同窓生にとって、学園の発展は大きな喜びであり、誇りでもあります。皆さまにおかれましては、互いの絆を深めあうとともに、半世紀を超え、未来へと向かう学園を、これからもお支えいただきますようお願い申し上げます。



## 平成27年度 総会・懇親会のお知らせ

- 総会
  - 日時 平成27年6月13日(土) 午後3時から
  - 場所 武蔵野東小学校にて
- 懇親会
  - 日時 平成27年6月13日(土) 午後3時40分から
  - 場所 北原記念館 スカラーホールにて (武蔵野東小学校隣)
  - 会費 3,000円(当日受付払い)

\* 出欠席を同封のハガキにてお知らせください。  
\* 詳細は、同封のお知らせを参照してください。

## 武蔵野東学園の歴史が本になりました!

本書は、『創立の母 北原キヨ』の事績、その遺志を受け継いだ教職員の教育活動、そして初中等教育に対する学園の考え方を基軸に、武蔵野東学園各園校の創立以来今日に至るまでの歴史を物語風に構成。



定価1800円+消費税のところ 学園特価1500円で販売中  
※補遺「創立五十周年記念日に向けて」を加えて完全版!

購入を希望される方は学園事務局までご連絡ください。  
学園事務局(0422-52-2211)

あれから二十六年。昨年、

これからの五十年に向けて、卒業生が活躍することにより東学園の混合教育をさらに社会に広めていき、次世代に受け継いでいきたいと思えます。「社会に貢献できる人材の育成」を継続できるよう、皆様も東学園および同窓会の発展に多大なるご協力をお願いします。

その後、私が中学を卒業後、キヨ先生は他界されました。今でも葬儀の際に溢れんばかりの人が参列し、早すぎのお別れに涙したのを覚えています。振り返れば、もつとキヨ先生とお話ししておけばよかったなとも反省しています。

その後、私が中学を卒業後、キヨ先生は他界されました。今でも葬儀の際に溢れんばかりの人が参列し、早すぎのお別れに涙したのを覚えています。振り返れば、もつとキヨ先生とお話ししておけばよかったなとも反省しています。



「これからの五十年に向けて」  
掛場 一太郎  
小学校 五期生  
中学校 二期生



学校法人 武蔵野東学園は おかげさまで  
2014年11月11日 創立50周年を迎えました

東 学 園 トピックス

○50周年記念祝賀会

平成26年11月8日(土)パレスホテル立川にてご来賓・ボストン東スクール・後援会役員の皆様・教職員を含め、400名近い皆様にお集まりいただき、盛会のうちに終了しました。

○50周年記念式典

平成26年11月14日(金)各園校にて「タイムカプセル」を設置しました。園児・児童・生徒たちがそれぞれメッセージを入れ、10年後の創立60周年(2024年)の同窓会総会で開封する予定です。

○50周年記念美術展開催(武蔵野市共催)

平成26年11月21日~25日、武蔵野市立吉祥寺美術館にて5日間の期間を通して2,000人を超える方が来場されました。1日最多700人を超える来場者数は、吉祥寺美術館での今までの記録を超えたそうです。

○50周年記念講演会(武蔵野東学園連合後援会主催)

平成27年1月17日(土)武蔵野東中学校にて、第一部/基調講演『共に生きる社会を目指してー共生社会の基盤となる特別支援教育の推進ー』大南 英明先生(全国特別支援教育推進連盟理事長、武蔵野東学園アドバイザー・ボードメンバー)。第二部/パネルディスカッション『東学園50周年から発信する未来へのメッセージ』。当日は、多くの学園保護者・教職員を含めて400名近い方々が参加しました。

※創立50周年にかかわる様々な行事は、学園ホームページで詳しくご覧いただけます!



記念祝賀会で演奏する武蔵野東中学校生徒



50周年記念美術展

高等専修学校 トピックス

○「南アルプスチロル学園・山梨友愛寮」

創立者北原キヨ先生が生前、「障害のある人とその家族のユートピア」を創りたいという夢を語っていました。「南アルプスチロル学園」は50周年記念事業の一環でもありますが、キヨ先生の夢を現実のものとする第一歩です。

チロル学園は、本学園の児童・生徒の研修場所であり、高等専修学校の農業従事研修としても活用しています。将来的には、本学園を卒業した自閉症児(者)が社会自立するための研修場所やグループホーム(山梨友愛寮)としても運営していく予定です。



遊休地の手入れ

今後に於いては、遊休地の手入れ・再生事業、NPO法人南アルプスファームフィールドトリップ等との連携による農業・加工作業、高齢な方々など農業の手伝い、地元との交流や連携、また地元障害者の就業促進のために行政・企業と連携しノウハウを提供する等、数多くの連携事業も計画しています。

改修工事も終わった9月以降は、高等専修学校では、1~3年C組の生徒が農業従事研修で活用しているほか、中学校3年CDE組の生徒、小学校5・6年CDE組の児童が宿泊学習を2泊3日で行いました。

その他では、7月に学園の理事・評議員委員・アドバイザーなどお世話になった皆様にお披露目会をさせていただきました。その際は、南アルプス市の市長や教育長も出席し、歓迎の言葉をいただきました。10月は、後援会OB会の方々にも見学していただきました。

中学 トピックス

○毎日カップ「中学校体力づくり」コンテスト全国3位受賞

12月6日第28回毎日カップ「中学校体力づくり」コンテストの表彰式が毎日新聞本社にて行われました。当日は体育科の伊藤敦論と生徒代表として3年生の萬谷君

が出席し表彰を受けてきました。今年度は全国から440校のエントリーの中、本校は一次審査(203校)、二次審査(44校)を通過し、最終審査(全国3位相当)が決定しました。東京都の学校では二次審査を通過したのは武蔵野東中学校だけでした。

審査については、3年AB組の1年生からの3年間のデータが対象となります。女子については3年間高いレベルで体力維持ができたこと、男子については体力の伸び率が評価されたものです。また学校生活全般においての継続した取り組みや、積極的な生徒の活動も大きく評価につながりました。

表彰式にはゲストとして、野球界において日本人初の大リーガーとなった村上雅則氏が出席され、目標を持ち続け夢に向かって努力することの大切さについての講演が行われました。

【生徒代表 萬谷君のコメント】当日の会場には全国各校の代表が集まり緊張感で溢れていました。しかし情勢が急変するうちに打ち解け、同時にこの賞の素晴らしさを身にしみて感じました。後輩にも、この賞に誇りを持ち、日々励んで欲しいです。

○14年アジア大会(於:韓国仁川)体操競技男子個人総合で金メダルを獲得した神本雄也さん(25期生)からのメッセージ

私は武蔵野東中学校に平成19年に入学し3年間の貴重な時間を過ごしました。双子の兄と4歳下の弟も共に東中で学び、さらに私の母も東幼稚園の卒園生です。

私が本格的に体操を始めたのは小学3年時になります。体操クラブの先輩方が在籍していた東中に入学を希望し、入学してからはとても充実した濃い時間を友人、先輩、後輩と共に過ごすことができました。

14年9月に仁川で開催されたアジア大会の体操競技団体個人総合で金メダルを獲得することができました。私が初めて団体優勝を経験したのは中学校1年生の時の全国大会で、この時の勝つ喜びをチーム

全員で味わった達成感や学校中の皆さんが祝福して下さった思い出が自分の礎となっております。そして中学校の3年間を通して体操が目標とした夢から本気で取り組む目標へと変わっていきました。そして目標を達成させるための課題を持って過ごしました。ユースオリンピック、アジア大会を経てきました。15年秋に行われる世界選手権に出ること、今は最大の目標です。そして最終的な目標はリオデジャネイロ、東京オリンピックの日本代表になることです。



世界選手権に出ること

小学 校 トピックス

○西館の改築と新体育館「サンライズホール」

6月の日本私立小学校連合会東京都地区研修会の会場校をつとめました。当日は、あいにくの雨の日でしたが、子ども達は1500人の先方に緊張することもなく元気に授業をすることができました。

その後、西館の改築と体育館の解体工事が始まりました。西館のトイレを洋式に加え、ピンクや黄色の手洗い場ができました。また、廊下には歯磨きがしやすいようにと水色のきれいな流しができるようになりました。読書コーナーができたことや使いやすい環境が整いました。

それだけでなく、念願だった1・2年CDE組の教室が西館2階に移動しAB組と教室が近くなったことで、さらに交流が深まりました。

大きく変わったのは、4階のプールです。東日本大震災の時に大きな揺れで水が流れ出てしまったプールが「サンライズホール」という新しい体育館に生まれ変わりました。

体育館は、卒業生もたくさん思い出がある場所です。在校生も思いは同じで、扉に「ありがとう」の言葉を描いて、解体する体育館を見送りました。今は、体育館の建物はなく、校庭が広くなりました。

幼稚園 トピックス

○園庭リニューアル

幼児期は環境にかかわりながら遊びを通して学ぶ時期です。園庭は子どもたちの成長にとって大切な空間です。子どもたちにとって魅力的で遊びの多い場であるように、数年をかけて構想し、学園創立50周年記念事業の一つとして、この度第二幼稚園の園庭をリニューアルしました。

園庭の東側に、泥あそびや穴掘りが楽しめる土の山、大きな砂場。さらに多くの樹木を植えました。(大きなケヤキをシンボルツリーとして植えました)

井戸を掘り水遊びができるじゃぶじゃぶ池を作りました。井戸を初めて見る子どもも、ご家庭でポンプを見たりという子どもも大喜び!ここで使う水は、自分たちの力で汲みあげ遊んでいます。また、週末にはこの池に水をため、土や泥だらけになった道具を自分たちで洗うという習慣もついできました。

また、泥や砂のゾーンを区切るように、木の回廊を設置。動きの回遊性という視点から、行き止まりをなくして子どもたちが園庭全体をダイナミックに動けるように工夫をしています。この回廊は1段高い位置にあり、園庭を見渡すことができます。朝登園してくる子どもたちが、今日は何をしようかなとワクワクしながら笑顔で通り抜けていきます。

この木の回廊は、園舎から直接バス乗り場に繋がっていて、雨の日も濡れないでバス乗り場まで行くことができます。また、遊び場とバス乗り場がはつきり分離され、



園庭リニューアル

同窓会活動報告

- 2014年2月 第17回同窓会総会準備委員会
- 2014年3月 同窓会だよりNo.16発行
- 2014年3月 卒園・卒業生に記念品の贈呈
- 2014年6月 同窓会役員会
- 2014年6月 第17回同窓会総会
- 2014年7月 同窓会のお店(学園盆踊り)

年会費納入について

同窓会は同窓生皆様からの会費収入にて運営されています。年会費三千元を同封の払込み用紙にてお振込みください。振込み手数料は各自負担ください。なお振込用紙の入っていない方は、各園校卒園・卒業時期に今年度の会費を納入していただいております。

名簿について

武蔵野東学園同窓会では、現在名簿の発行・販売は行っていません。会員の個人情報保護、学園の個人情報保護方針に従って適切に取り扱います。

編集 後記

第17号の発行に際して、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。学園の発展に伴い、今後も会員の皆様との交流を深めていけるようご協力をお願い致します。\*同窓会だよりの封入・発送は、高等専修学校での作業学習の一貫として、生徒たちが行っています。

平成26年度 武蔵野東学園同窓会 懇親会収支決算報告

平成26年6月14日開催

1.収入の部

科目	収入金額	摘要
会費収入	288,000	正会員 @3,000 × 59人 特別会員、児童 @1,000 × 64人
	246,000	助成金 @2,000 × 123人 (児童は除く)
その他	35,000	お祝い、その他
合計	569,000	

2.支出の部

科目	収入金額	摘要
飲食費	358,676	チャレンジショップ 給食センター、飲み物代等
景品代・雑費	210,324	ピンゴ大会景品、雑費等
合計	569,000	

平成26年6月14日(土)第17回同窓会が、多くの同窓生の参加の中で、今年も盛大に開催されました。

第17回 武蔵野東学園同窓会 定期総会・懇親会

まず、武蔵野東小学校の体育館にて、第一部(総会)です。議事では、平成25年度の事業報告と平成26年度事業計画について、さらに平成25年度会計報告と平成26年度会計予算が審議され、すべての議案が承認されました。

続いて場所を北原記念館地下1Fスカラホールに移して、第二部(懇親会)です。今年も130名を超える同窓生と教職員が集まり、北原記念館1Fゆう&あい(チャレンジショップ)の料理に、同窓会恒例のサンテラスでの焼き肉。どれもとても美味しくて、同窓生みなさんの会話が弾みました。また、毎年参加してくる同窓生達も、みなさん元気な顔を見せてくれました。参加した先生たちもとても嬉しく思いました。歓談中、出席した同窓生のスピーチもあり、今活躍している近況等、様々なお話が聞けました。

(同窓会のホームページで当日の様子を、画像でご覧いただけます)